



# 樟風中学校だより

## The Kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel : 06-6992-7181 Fax : 06-6995-2537

令和4年度《第9号》  
(令和4年9月2日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 2学期がスタート！9月17日の体育大会に向け、取組みがすすんでいます☆☆

2学期が始まりました。始業式は体育館で行いました。窓を全開にして、マスク着用の徹底と前後左右の距離をとり、静かに整然と並びました。壇上から見渡すと多くの生徒と目が合う感覚がとても心地よく感じました。

伝達表彰も行いました。1学期の終業式は暑さが厳しく時間短縮を優先して実施しなかったため、男女ソフトテニス部、男女バドミントン部、バレーボール部、卓球部、女子バスケットボール部、サッカー部、吹奏楽部と多くの表彰を行いました。

運動部では、夏の大会をもって3年生が引退し、2年生が主体となった部活動。先輩の頑張りをしっかり引き継ぎ、練習に励んで欲しいと思います。また、3年生は、部活動で心身を鍛えてきた成果を、入試に向け大いに発揮してください。

9月は何といても17日の体育大会。係打ち合わせや体育の授業では集団演技の練習も始まっています。今年は、保護者の観覧のもと、全学年揃った形で開催します。入場行進から最後の3年生集団演技まで…楽しみにしています。



### ◎ 2学期の樟風マインドは…『未知なる探検を恐れない ～〇〇からわかる楽しさを発見する～』



9月1日に生徒集会を行い、2学期の樟風マインドが執行部から発表されました。1学期の“気づきの種を植えて、チャンスの花を咲かせよう”にはドキッとしていましたが、2学期の“未知なる探検”にはハッとさせられました。

集会での執行部からの説明(左写真)の中に、“苦手なことから逃げるのではなく、常に挑戦していく気持ちを大切にしていきたい”“未知なる探検”に怖がることなくどンドントライしてほしい”とありました。中学生にとってもそうですが、私も含め大人もその気持ちを持ち続けることは大切だと感じました。

また、“わかる楽しさを発見”には、とても共感できました。知らなかったことを知った喜び、分からなかったことが分かった嬉しさ、出来なかったことが出来るようになった楽しさを、たくさん味わって欲しいと思います。そのためには、難しいこと、苦しいこと、面倒くさいと感じることから逃げない。やり切った時の爽快感や出来たときの満足感、苦手が得意になった時の充実感が次の挑戦意欲につながり、“未知なる探検”を続けていくことで、気づいた時には大きく成長した自分を実感できるはずです。

1学期の樟風マインドを土台にして、生徒一人ひとりが自分の中に秘められた未知なる能力を開花してくれることを期待しています。執行部の皆さん、素敵な『樟風マインド』の作成ありがとうございます。





◎ 家庭科の先生を目指して教育実習生が来ています。部活動は女子バスケットボールを指導します。

1学期にも6名の教育実習生が来ましたが、2学期も1名来てくれています。家庭科の先生を目指し、1～3年生の授業を担当します。

8月29日の朝学の時間に各教室とZOOMをつないでオンライン集会の形式で挨拶をした後、学級指導を実習する1年4組大野学級でも自己紹介(右写真)。期間は3週間、体育大会の日までとなっています。高校時代までバスケットボールに励んでいたそうで、女子バスケットボール部の指導にも当たってくれています。ぜひ積極的に交流してください。



◎ この夏を振り返って…1学期終業式のミニライブ、部活動の応援、研修等。趣味でリフレッシュも…。



9月に入り、少しずつ過ごしやすくなってきたようにも感じますが、暑くて熱かった、夏の思い出を振り返ってみます。

1学期の終業式の日に行った『ミニライブ』は、歌ありダンスありで、たっぷり楽しませてもらいました。1年生の出演もあり、それぞれのグループが堂々と演じ、拍手を浴びました。

部活動の応援に駆け回ったこともいい思い出です。始業式の伝達表彰では登壇しませんが、野球部は地区代表決定戦を勝ち上がり中央(大阪)大会に進出しました。

近畿・関西大会や全国大会を本気になって目指したクラブもありました。実現しなかったことは残念ですが、その気になって練習に取り組む過程が重要で、技術面や体力面に加え、精神面がたっぷり鍛えられたはずです。

高校入試や大学入試、就職等、人生の節目節目で踏ん張りがきくはずです。本気になって取り組んだ自分を褒め、自信を持って今後に生かしてください。



この夏は、「守口市教職研究カレッジ」3講座を含め7つの研修等に参加しました。中でも、市外教の「ハギハッキョ」で訪れた、京都府宇治市の『ウトロ平和祈念館』(左写真)は印象に残っています。本校多文化学級の生徒も2名参加し、有意義な時を過ごしました。

学校閉庁日の8月13日～17日を含め、休暇も数日取得でき、趣味の時間でリフレッシュ・充電もできました。2学期も頑張ります。







# 樟風中学校だより

## The Kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第10号》  
(令和4年9月22日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 第8回 体育大会 ～多くの保護者に見守られ 全学年そろって盛大に開催！～ ☆☆



9月17日土曜日、第8回体育大会を開催しました。コロナ禍、学年別開催が続いており、全学年揃っての開催は5回大会以来、3年振り。台風が近づき心配でしたが、風こそ強かったものの無事開催でき本当に良かったです。

開会式の力強い入場行進(上写真)から、生徒のやる気が伝わってきました。プログラム1番「ラジオ体操」は、体育委員長の気合の入った号令で縦横揃った隊形を素早くつくり、指先が伸び、美しい集団演技にも見えました。

また、各学年種目(右写真:1年「タイフーン」、2年「シートキャッチリレー」、3年「ローハイド」)は、昼休みに練習するクラスもあり、学年練習で見た時よりも、どのクラスも格段に上手くなっていて、あっという間にアンカーへ。白熱した、いい勝負になりました。これぞ練習の成果、団結の証でしょう。あっぱれでした。

さらに本番の強さを見せてくれたのが、生徒会種目の「大縄跳び」でした。

執行部が生徒席前に並んで、スローガン『全身全霊・青春謳歌～チームワークでナイスワーク～』を叫び合い(左上写真)

競技開始。練習ではなかなか跳べなかったクラスも、学年を超えたブロックの応援、保護者の声援を力に大いに健闘しました。

午前最後の「ブロック対抗リレー」(右写真)は「スウェーデンリレー」とともに迫力満点でした。まさに力走、バトンパスも見事でした。リレーが白熱する中、雲行きが怪しくなりハラハラ・ドキドキでしたが、大いに盛り上がり午前部の部を終えました。





## ◎ 午後の部:各学年『全員リレー』に続き、フィナーレは3年生『集団演技』。

午後開始の頃には程よい曇り空。強風もあってテントは取り除きました。1年(右)、2年(下:左)、3年(下:右)と午前のリレー同様、見事なバトンパスの連続に思わず、写真を撮りま



くりました。クラス毎に作戦を立て、テイクオーバーゾーンを幅広く活用し、担任が監督役となって走り回る姿。これぞ全員リレーでした。



1年生は緑、2年生は黄、3年生は赤が一着となり、ブロック優勝の行方も気になる中、いよいよ最後のプログラムを迎えました。

3年生「集団演技」。樟風中学校創立以来、3年生が演じてきたプログラム。前日の全体練習では1・2年生が本部側に座り、お披露目式を行いました。本番では、多くの保護者の視線もエネルギーにして、大きな動きとともに表情豊かに演じてくれました。ダンス委員がリーダーシップを発揮し、学年全体で見事に大きな成果発表となりました。最高学年の“貫録”美しさ・かっこよさを魅せてくれ、感動という言葉では表しきれない満足感・充実感・爽快感…。感謝・感謝です。



結果、赤ブロックの優勝。ただ、勝ち負けでなく、第8回体育大会は、全学年が集い、生徒たちの躍動を多くの保護者の皆様に観覧いただけたことが何より一番であったように感じています。生徒たちは、大きな仕事=“ナイスワーク”を成し遂げました。この体育大会での経験を今後の日々の学校生活につなげ、さらに成長して行って欲しいと思います。

## ◎ 次なる行事は10月4日の『文化発表会』…文化系部活動や教科、学年での準備がすすんでいます。



体育大会を目前に控えたある放課後、校舎を歩いていると、次の大きな行事である『文化発表会』の準備が着々とすすんでいました。

左の写真は美術部の活動の様子。個人個人で展示する作品を製作中でした。右の写真は、多



文化学級の生徒と韓来クラブの部員に応援隊が加わって、舞台発表

の「サムルノリ」の準備。朝鮮半島の打楽器である「チャンゴ」や「プク」を練習していました。会議室前には2年生の生徒がいて、話をきくと学年劇のオーディション中との事。まもなく終わって、出てきた生徒の中には、さっそく役作りに励む姿(左)もあって、今からとても楽しみです。



最後、右の写真は、茶道部の練習の様子です。文化発表会では地域連携談話室で3年生が浴衣を着て、お点前を披露する予定です。



体育大会同様、大いに盛り上がりそうです。





# 樟風中学校だより

## The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第11号》  
(令和4年10月7日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 第8回 文化発表会 『全身全霊・青春謳歌～チームワークでナイスワーク～』 ☆☆



10月4日、第8回文化発表会を開催しました。体育館に全学年が揃って舞台発表を行うのは3年振りです。上の写真は1年生の発表『個性輝く世界を作っていく』。手話を交えて合唱を披露しました。多くの保護者が来校され、熱心に観覧、撮影されていました。少しずつ戻ってくる日常を実感しました。



開会式に続き、英語科(右)、コーラス部(左)と発表が続きました。舞台に登場する生徒は、緊張もあるでしょうが堂々と演じ、また、舞台を見守る生徒たちの鑑賞態度がとても素晴らしく、心地よくプログラムが進みました。



1年生の合唱後、前半最後となる2年生の劇『あったかい心』(左)。トナカイに扮して、元気いっぱい、そして個性豊かに演技してくれました。“違うからこそ見つけられる幸せ”…。



主人公ルビーが成長していく様に引き付けられ、パワーをもらいました。

展示発表では、1年生がペットボトルキャップ(右上)、2年生は点描画(右下)で、舞台と同じテーマで、大きな学年作品を仕上げていました。



3年生の『未来へ』は、国際理解やLGBTQ等の4つの観点に分かれて制作。「性の多様性を考える」(左)は、これまでの概念を吹っ切っていく必要性を強く感じました。





◎ 午後の舞台：『吹奏楽部～最少最響～』、『多文化学級<sup>はんぐる</sup>&韓来部』、そして3年生の劇『ゼラニウム』



午後の舞台、スタートは吹奏楽部の演奏。部員21名とこれまでの最少人数で無限の可能性を追求し、体育館いっぱい響かせてくれました。音、そして動きや表情、手拍子も加わり、最響のパフォーマンスを魅せてくれました。

続いて多文化学級&韓来部の「ウツタリ サムルノリ」。限られた練習時間で準備し、本番は最高の出来映えでした。オープニングのフィリピンのことわざ紹介や演奏に加

わった応援メンバーや多文化学級生の発表もあり、堂々と自分のルーツや思いを語る、頼もしい生徒達に感心しました。



最後は3年生の劇。体育館の雰囲気も最高潮。テンポよく、アドリブたっぷりに笑いを交えながら、進路選択に悩む主人公のツバサとその仲間たちが、舞台を楽しむかのように名演技を披露してくれました。エンディング、3年生一人ひとりの写真と将来の夢がスクリーンに映し出された時は、ジーンとくるものがありました。お見事、3年生。楽しかったです。

◎ 舞台同様、充実した展示発表。部活動（美術部・茶道部）、教科や総合での国際理解学習 等々。

教科は、夏休みの課題や自由研究に加え、日頃の数学の授業ノートや国語は毛筆作品など。美術室(左)には、授業中の作品と美術部員の作品が多数、工夫して展示されました。1年生、総合的な学習の時間の国際理解学習の第一歩「国調べ」(中)は、見やすくまとめられていました。茶道部の「お点前発表」(右)には、多くの生徒の注目が集まりました。







# 中学校だより

## The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60

Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第12号》

(令和4年10月26日)

守口市立樟風中学校

校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 秋の深まりと後期への移行 ～ 生徒集会・マイオピニオン・土曜参観等々 ～ ☆☆

10月22日の土曜参観には、多数の保護者の方々にご来校をいただき、ありがとうございました。生徒が普段通りに、落ち着いて授業を受けている姿を見ていただけたと思っています。秋の深まりと共に、特に3年生は、しっとりと落ち着いた雰囲気が増してきているように感じます。



10月9日の日曜日には、地域幼稚園の運動会(右)が本校グラウンドで開催されたり、大枝公園での少年野球の開会式(左)に吹奏楽部が演奏に出向いたり…。少しずつ日常が戻りつつある学校生活をご紹介します。



### ◎ 10月20日 生徒集会では『マイオピニオン』… 各学年代表が堂々と自分の意見を発表しました。

前期生徒会執行部にとって最後の生徒集会。最初に会長からの挨拶。大きな行事を経験して、「団結力」という言葉を強調していました。続いて、各委員会の活動報告。盛りだくさんの内容でした。体育



委員会からは、体育大会の生徒会種目『大縄跳び』の表彰(右)。図書委員会からは、貸し出し冊数のランキング発表と各学年第一位の生徒への表彰(左)。会計委員会からは、ベルマークのクラス別集計結果が発表されました。また、執行部一人ひとりが、「委員長コーナー」の中で最後の挨拶。生徒会執行部での活動が、いい経験になったようです。感謝の言葉や後期執行部への激励が多く聞かれました。学習委員長は、テスト前だけでなく普段から勉強することの大切さを、しみじみと語っていました。私も同感です。



活動報告の後、『マイオピニオン』。各学年代表一人ずつ、自らの意見を堂々と発表してくれました。まずは、1年生代表生徒(左)。タイトルに興味をひかれ、会場全体が発表に集中しました。魚の素材を味わうために醤油をつけずにお寿司を食べる自身のことを語りつつ、最後は多数派・少数派に関わらず一人ひとりの“個性”を大切にしたいと訴えました。

2年生代表生徒(中)の発表は、“自分らしく生きる”。私が中学生だった頃に思っていた事と似ていて、心から共感できました。3年生代表生徒(右)は、“礼儀やマナー”の大切さを、ご家族とのエピソードを交え語りました。3人の発表の後、私からは挨拶の大切さを伝えました。翌朝から、これまで以上に元気よく挨拶してくれる生徒が増え、嬉しく思っています。





◎ 10月22日 土曜参観・PTA成人教育、午後は『樟風中学校区 教育フォーラム』を開催しました。



お天気にも恵まれ、多くの保護者に来校いただきました。5月の参観では、1年生の保護者が多いように感じましたが、この日は、2年生(左)、3年生(右)の廊下にも多数、教室に入りきれない保護者の姿が見られました。土曜日ということで、保護者に加え、未来の樟風生たちも、たくさん来てくれていました。



3時間目は、各教室や体育館、理科室、被服室での授業参観。多目的ホールでは、2年2組の音楽の授業(左)。10月



27日に大阪国際大学・奥田メモリアルホールで開催される『守口市音楽会』に学校代表で出演する予定で、本番に向けて練習している合唱を保護者に披露しました。熱心に練習段階からビデオ撮影される保護者もおられ、貴重な発表の場となりました。27日の音楽会は保護者の観覧ができないため、次号で出来ばえ等、ご紹介する予定です。

4時間目は、PTA成人教育委員会の発案で実現した、保護者参加型Web講演会『ペットボトルキャップで世界中の子どもにワクチンを!』を行いました。NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)の乙津様にご講演を依頼し、東京から、JCVの支援活動内容をはじめ様々な国の実情を映像を使って



分かりやすくご紹介いただきました。



生徒は、教室(左)で、保護者は、教室又は多目的ホール(上)で聴きました。

ワクチンがあれば救える命が1日に4000人。「“ありがとうのキャッチボール”をする気持ちで活動を続けています」という言葉が印象的でした。今後、PTAと生徒会が連携してキャップ集め等、活動を長く続けていければと思っています。

この日の午後は、樟風中学校区学校運営協議会(コミュニティ・スクール)主催の『樟風中学校区 教育フォーラム』を



本校体育館で開催しました。保護司会の皆様をはじめ地域の方々と校区幼小中学校園の教職員、保護者等、約120名が参加して「支援教育」について学びました。協議会・北町会長の開会の挨拶に続き、守口市教育センター・教育相談専門員の岡田信吾先生に『地域で考える発達特性を持つ子どもたちへの支援について』と題して、ご講演をいただきました。具体的な支援方法をわかりやすく示され、質疑応答もあって有意義な時間でした。最後、奥山副会長に閉会の挨拶をいただき、終了しました。





# 樟風中学校だより The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第13号》  
(令和4年11月1日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

## ☆☆ 晩秋・11月 ～ 生徒会役員選挙、守口市音楽会、寺方・南コミュニティ祭 ～ ☆☆

11月を迎えました。夕方5時過ぎには、日の入り時刻となり最終下校時間は5時15分。部活動は、ほんの1時間余りです。貴重な時間を有効に活用して欲しいものです。ちなみに、文化の日を中心とした2週間(10月27日～11月9日)は読書週間。本を読む面白さや喜びを再確認する機会にしてみても…。10月終盤、樟風生の頑張りをお伝えします。

### ◎ 10月26日 2022年度 後期生徒会役員選挙 ～ 後期役員には認証状 前期役員には感謝状 ～



どんな立ち会い演説会になるのか、楽しみで少し早めに体育館に行ってみると、まずは、緊張感いっぱい立候補者が入ってきました。舞台上に用意された椅子に座り、演説内容を念入りに確認している姿が新鮮でよかったです。

チャイム前のメロディが流れる前に、全ての学級の整列が終わり、チャイムと同時に選挙管理委員会委員長・副委員長が司会進行。私からは、壇上に座る立候補者への激励と生徒会規約の目的に触れて“生徒一人ひとりの願いを大切に、みんなの願いを生徒の知恵と力と勇気を合わせて実現する”生徒会活動にして欲しいと、そして、フロアー

に座る生徒には、演説をしっかり聴いて、しっかり考えて投票して欲しいと伝えました。期待通り、立候補者は堂々と自分の思いを語ってくれました。決選投票の委員会の演説後には、選挙管理委員会から質問が出され、各候補が自分の言葉で考えを主張しました。(上の写真は、保健委員長候補者が説明している場面)



すべての演説が終わった後は、候補者への個別の質問ができる時間が設けられ、前期執行部の生徒をはじめ数名の生徒が手を挙げて質問しました(右)。聴く態度も大変良く、今後の生徒会活動の盛り上がりを楽しみになる雰囲気でした。



最後、投票上の注意を確認し、各教室に戻ってから一人ずつ選挙管理委員に見守られ、投票しました。(左)



10月31日には感謝式・認証式を行い、私から前期役員(左)の生徒に感謝状を、後期役員(下)に認証状を手渡しました。前期会長からは、『今は新執行部への期待で胸がいっぱいです。よりよい樟風中学校を目指して頑張ってください。ありがとうございました。』と、後期会長からは、『前期執行部の皆さんが作り上げてきたものを引き継ぎ、樟風中学校をよりよいものにするため、後期執行部で協力し、全力を尽くしていきますのでよろしくお願いいたします。』と、力強い挨拶がありました。





## ◎ 10月27日 第66回守口市音楽会 ～合唱 & サムルノリ in 大阪国際大学・奥田メモリアルホール～



3年振りの開催となった歴史ある音楽会で66回目を迎えました。クラス発表の部は、各校から1クラスの参加。本校からは2年2組がトップで登場しました。姿勢よく整然と並んだ樟風生がライトに照らされカッコよく見え、歌が始まるとしっかりとした声量と心地よい男女のバランスがホールに響き、会場の空気が一気に真剣モードに変わりました。土曜参観の時から、さらに完成度が上がった発表で誇らしい気分になりました。出演した全ての学校の舞台態度、そして全体を通して聴く態度が素晴らしく、気持ちよく合唱を楽しむことができました。

クラブ発表の部では、今年度は多文化学級&韓来部が出演の機会をいただき、文化発表会の時と同様、応援隊の生徒も加わり『ウツタリ サムルノリ』を披露。迫力ある演奏に場内の生徒たちが、舞台に引き込まれるように鑑賞していました。嬉しいことです。オープニングとラストを樟風生が立派に飾った、今年の音楽会。出演生徒たちの健闘を、心から称えたいと思います。



## ◎ 10月30日 第3回 寺方・南地域コミュニティ祭 ～吹奏楽部・コーラス部・美術部が出演・出展～

3年ぶりに開催された、寺方南小での地域コミュニティ祭。寺方幼稚園児や寺方南小児童の出演も控え、開演前から体育館は大入り状態。寺方と南、両協議会の北町会長・太田会長も大変喜んでおられました。椅子を増やして10時に演芸開始。本校からは、コーラス部(左)がまず登場。体育館いっぱいの観客に美しい歌声を届けました。午前の部、最後の出番となった吹奏楽部は、オープニング曲で場内を魅了し、アンコールではヤングマンを演奏。YMCAで盛り上がりました。(右) 体育館入口付近の展示コーナーには美術部員の作品。(中) 地域の方々に、じっくり鑑賞していただきました。



## ◎ バasketボールの寄贈 ～大阪エベッサと有限会社ティーアール設計(アトリエTホーム)様より～

B.LEAGUE 大阪エベッサを応援している有限会社ティーアール設計(アトリエTホーム)様から大阪エベッサとのコラボレーション事業として、バスケットボールを8球贈呈していただきました。ありがとうございました。

3年生が引退し新チームになった男・女バスケットボール部は、ともに秋



の守口大会で優勝。女子キャプテン

からは『目標は北河内優勝と大阪

大会ベスト4です。この目標に向かって日々練習をがんばっていきます。本当にあ

りがとうございました。』そして、男子キャプテンは『僕たちの目標は香川全中



です。いただいたボールで練習をがんばりたいと思います。ありがとうございました。』

と、それぞれ感謝のメッセージを寄せました。ぜひとも目標達成、頑張ってください。





# 樟風中学校だより

## The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第14号》  
(令和4年11月16日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 充実の秋～3年生:調理実習、1年生:京都へ校外学習、吹奏楽部は鎌倉へ～☆☆

11月、早いもので半分が過ぎました。コロナ禍から転じつつあるものの、次なる波への不安もあり、何とか収束へと向かって欲しいものです。

5日の土曜日には、寺方南小学校で『第29回守口チュギハッキョ』(右)が開催され、本校の多文化学級に集う生徒2名と韓来部の生徒3名が参加しました。部活動の大会も順調に開催されており、入賞の知らせが



届くたび、玄関の掲示(左)を、新しいものに更新しています。保護者の皆様、ぜひともご来校の折にはご覧ください。それでは11月前半、実りの秋とも言える、充実感いっぱいの学校生活をご紹介します。

### ◎ 11月8～16日 3年生:調理実習 ～クラスを半数にして 座学と実習に分け 少人数で実施～

コロナ禍、調理実習が出来ない時期がありましたが、今年度は3年生全



学級で実施。クラスを半数に分け、教室での栄養教諭による食育の授業(左)と、調理室での家庭科教諭による調理実習(右)を交互に行いました。



教室では『魚を食べる文化』について改めて考える授業でした。調理室では『魚の煮つけ』、冬の魚である鱈(たら)を使っていました。下準備から盛り付け、そして後片付けまで、きっちり一人ひとりが実習に参加出来ていて、感心しました。

### ◎ 11月12日 全日本プラスシンフォニーコンクール ～吹奏楽部 最優秀賞・文部科学大臣賞受賞～



鎌倉芸術館で開催された『第8回全日本プラスシンフォニーコンクール・本選大会』に吹奏楽部が出場し、見事『最優秀賞』並びに『文部科学大臣賞』を受賞しました。当日は、新大阪駅に朝6時45分に集合して新横浜駅へ。11時50分が出番。大阪から遠く離れた鎌倉の地での全国大会という大舞台。緊張はあったと思いますが、躍動感いっぱいに音も心も最高に響き合った“樟風サウンド”を披露しました。

コロナ禍、審査結果は会場では発表されず、帰りの新幹線の中で大会ホームページを通じて受賞を知りました。部員たちは手ごたえを感じていたのか、嬉しさを爆発させると言うよりは、安堵感が広がりました。

来年は、ディフェンディング・チャンピオンとして出場することになります。自信と誇りを持ち、連覇を目指して日々の練習を頑張ってください。





◎ 11月11日 1年生:校外学習 in 京都 ～ 平安神宮・円山公園・京都国立博物館 等々 班活動 ～



紅葉はじまる秋晴れの中、1年生の京都への校外学習、無事実施できました。

生徒たちは、班ごとに京阪守口市駅をスタート。私は、枚方市駅で待機し、特急

への乗り換えを見守りました。朝の9時前後の枚方市駅は、まだまだラッシュア

ワーで、戸惑う班もありましたが何とか京都に到着。七条駅と神宮丸太町駅に

分かれて散策を開始しました。

しおりの『樟風ザ・ミッション9』

“平安神宮の大きな鳥居(左)を

背景に入れて、写真を撮れ。”をクリアしようと、生徒がやって来ました。

次に向かった京都市動物園(右)には、地元幼稚園・保育園児も来場し

ていました。ここから一気に漢字

ミュージアム(左)まで移動。外国からの観光客も多く、にぎわいが戻った京都の

観光地、八坂神社を登り抜け、昼食場所の円山公園(右)

へ。このあたりから暑さを感じ、私的には体力勝負になっ

てきましたが、中学生は元気

いっぱい。生徒たちの勢いをもらって、行こうかどうか迷っていた清水

寺(左)へ向かいました。二年

坂・三年坂を久しぶりに登りました。そこからは茶わん坂を下り、七条駅に向かい

つつ、京都国立博物館(右)に立ち寄り、

隣接する豊国神社と方広寺の「国家安

康 君臣豊楽」の銘がある大きな鐘を見

学しました。この辺りでは、元社会科教

師の血が騒ぎ、たくさん写真を撮りました。

七条駅～京都駅周辺は、私が二十代後半、銀行に勤めていた頃、自転車

で営業に回っていた懐かしの地。バブルがはじけ、大変苦勞した銀行勤めも、今となってはいい思い出、いい経験です。

この日の校外学習は行動範囲が広く、自主的に班でまとまって行動する必要がありました。これまでの樟風中1年生

が経験してきた校外学習。道に迷ったり、電車の乗り換えを誤ったりもありましたが、全員が守口市駅に帰ってくるこ

ができました。この日の経験は、今後の学校生活、2・3年生での宿泊学習・修学旅行にもきっと生きるはず。この先の1年

生の個々の成長とともに、学年としてのまとまり、集団としての成熟を楽しみに見守っていきます。大いに期待しています。

紅葉はじまる秋晴れの中、1年生の京都への校外学習、無事実施できました。生徒たちは、班ごとに京阪守口市駅をスタート。私は、枚方市駅で待機し、特急への乗り換えを見守りました。朝の9時前後の枚方市駅は、まだまだラッシュアワーで、戸惑う班もありましたが何とか京都に到着。七条駅と神宮丸太町駅に分かれて散策を開始しました。

しおりの『樟風ザ・ミッション9』

“平安神宮の大きな鳥居(左)を

背景に入れて、写真を撮れ。”をクリアしようと、生徒がやって来ました。

次に向かった京都市動物園(右)には、地元幼稚園・保育園児も来場し

ていました。ここから一気に漢字

ミュージアム(左)まで移動。外国からの観光客も多く、にぎわいが戻った京都の

観光地、八坂神社を登り抜け、昼食場所の円山公園(右)

へ。このあたりから暑さを感じ、私的には体力勝負になっ

てきましたが、中学生は元気

いっぱい。生徒たちの勢いをもらって、行こうかどうか迷っていた清水

寺(左)へ向かいました。二年

坂・三年坂を久しぶりに登りました。そこからは茶わん坂を下り、七条駅に向かい

つつ、京都国立博物館(右)に立ち寄り、

隣接する豊国神社と方広寺の「国家安

康 君臣豊楽」の銘がある大きな鐘を見

学しました。この辺りでは、元社会科教

師の血が騒ぎ、たくさん写真を撮りました。

七条駅～京都駅周辺は、私が二十代後半、銀行に勤めていた頃、自転車

で営業に回っていた懐かしの地。バブルがはじけ、大変苦勞した銀行勤めも、今となってはいい思い出、いい経験です。

この日の校外学習は行動範囲が広く、自主的に班でまとまって行動する必要がありました。これまでの樟風中1年生

が経験してきた校外学習。道に迷ったり、電車の乗り換えを誤ったりもありましたが、全員が守口市駅に帰ってくるこ

ができました。この日の経験は、今後の学校生活、2・3年生での宿泊学習・修学旅行にもきっと生きるはず。この先の1年

生の個々の成長とともに、学年としてのまとまり、集団としての成熟を楽しみに見守っていきます。大いに期待しています。



◎ 『樟風マインド』を各教室にも掲示 ～ 大阪府教育委員会の学校訪問での指導助言を受けて ～



10月に大阪府教育委員会の学校訪問があり、授業の様子をはじめ学校全体を見ていただく機会がありました。生徒たちの学ぶ姿や学校の雰囲気を感じていただけ、嬉しい思いでした。色々な指導助言をいただく中、生徒会執行部が学期ごとに示している『樟風マインド』にも大変関心を寄せられました。

樟風生が目指すべき行動や意識することを明確に示すものであり、素晴らしい取り組みだからこそ、教室にも掲示してみてもとの助言をいただきました。

さっそく、生徒指導部会が動き、各教室(左)、風の杜(支援学級)、別室(校内適

応指導教室)に掲示しました。目に触れる機会が増えた2学期の樟風マインド『未知なる探検を恐れず～〇〇から分かる楽しさを発見する～』を、生徒の皆さんはしっかりと意識し、残り1ヵ月余りとなった2学期を有意義に過ごしてください。





# 樟風中学校だより

## The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第15号》  
(令和4年12月2日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 早くも12月・師走 ～ 2年生:職業講話、さくら・寺方南小6年生がクラブ体験～ ☆☆

11月23日には守口市PTA協議会主催の教育セミナー『ファストラン』が本校体育館で開催され、オリンピックメダリストの朝原宣治さんらが市内小学生



に『足が速くなるダンス』等、指導にあたられました。本校PTAの皆様は運営スタッフとして参加いただきました。お疲れ様でした。



いよいよ12月に入り、2学期の終業式までもうひと踏ん張り、気持ちを引き締めて教職員、生徒ともども頑張っていきたいと思います。玄関には、吹奏楽部の全日本ブラスシンフォニーコンクールでの健闘を称え、PTAより寄贈いただいた懸垂幕を掲げました。

### ◎ 11月16～18日『ハンド イン ハンド』ユニセフ募金活動 ～ 生徒会 会計委員会の取組み～



会計委員の生徒が3日間、毎年恒例の『ハンド イン ハンド』ユニセフ募金活動=《政治・宗教などに関係なく『手に手をとって』、世界の子どもたちのしあわせと明るい未来を実現させるために、「子どもの権利条約」がすべての子どもに守られるよう、一人一人がボランティアとして参加する活動》を行いました。(左)

ユニセフのホームページを見ると、2022年のテーマは、『最も

厳しい状況にある子どもたちの願いをかなえよう～生きたい!食べたい!学びたい!～』コロナ禍、世界的には1億人以上の子どもが貧困層に陥り、飢餓の影響を受ける人口は、8億人を超える記録的水準になっているそうです。

11月28日の生徒集会では、会計委員長が委員会活動報告の中、『ハンド イン ハンド』募金活動への協力のお礼を伝えていました。(右)



### ◎ 11月27日 さくらコミュニティフェスティバル ～吹奏楽部・コーラス部・美術部・PTAが参加!～

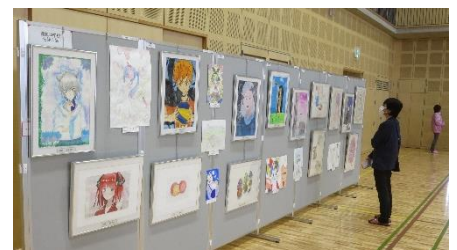
3年ぶりに開催され『さくらフェスティバル～地域の文化祭～』としては第1回。



お天気にも恵まれ、会場のさくら小学校には多くの地域の方々が来られていました。屋外では、本校PTAはじめ地域団体有志が、スーパーボールすくい等、遊びコーナーを開設されました。(左上) 体育館の演芸プログラムには、



吹奏楽部(右上)、コーラス部(左下)が登場。PTA金澤会長は、ウクレレや少林寺拳法で出演されていました。展示コーナーには、美術部の作品が飾られ(右下)、鑑賞していただきました。

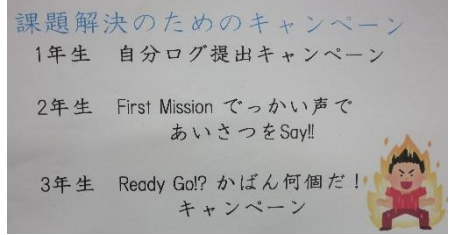




◎ 11月28日 生徒集会 ～ 後期執行部として初めての集会・市音楽会出演 2年2組合唱披露 ～



後期生徒会執行部としては初の生徒集会。今回の集会も、早々と全クラスの整列が完了し、チャイムと同時に副会長が司会進行。いい緊張感の中、生徒会長の挨拶(左)が始まりました。今回、1年生が学級毎、きれいに整列して入場。感心しました。



委員会活動報告の中では、評議委員会の学年ごとの『課題解決のためのキャンペーン』(右)が、ネーミングも含め興味深かったです。意識を高く持って学年



全体で取り組んで欲しいです。また、学習委員長の“毎日の学習時間が1時間以上の生徒を100%にする”という目標は、私の願いとも共通しますので、そのアンケート結果は、今後も注目していきます。前期同様、後期執行部も頑張っています。

活動報告の後、10月27日に行われた守口市音楽会に学校代表として出演した2年2組が、合唱を披露しました。(左) 音楽会の時と同様、美しい姿勢で、きれいなハーモニーを聴かせてくれました。

◎ 11月29日 2年生:職業講話 ～看護師・歯科衛生士・㈱池田模範堂・㈱てつでんの方々を迎えて～

2年生がキャリア教育の一環で職業講話を実施しました。従来なら職業体験を行う学年ですが、コロナ禍で実施を見送り、実際に各方面で活躍されている社会人4名を講師にお呼びし、直接生徒に話っていました。まず、5時間目は、1組教室に歯科衛生士、2組に看護師、3組に塗薬『ムヒ』でおなじみの㈱池田模範堂の営業系社員の方、4組はJR西日本グループで鉄道総合電機メーカー㈱てつでんの技術系社員の方(右)を講師とし、生徒は希望する教室に分かれ、話を聴きました。



6時間目は全員体育館に移動し、4名の講師の方々に壇上に座っていただき(左)、質疑応答形式でパネルディスカッション風に“仕事”について学びました。積極的に質問する生徒の姿(右)は素晴らしく、いつもながら聴く態度も上々。司会役の望月先生がテンポよく進行し、気持ちよく時間が過ぎました。『ムヒ』の営業マンが熱く語っておられた“目の前のことに対して一生懸命取り組む”“コミュニケーションを大事にする”ことは、人生通じて大切なこと。この日の貴重なメッセージを、これからの中学校生活にぜひ生かしてください。



6時間目は全員体育館に移動し、4名の講師の方々に壇上に座っていただき(左)、質疑応答形式でパネルディスカッション風に“仕事”について学びました。積極的に質問する生徒の姿(右)は素晴らしく、いつもながら聴く態度も上々。司会役の望月先生がテンポよく進行し、気持ちよく時間が過ぎました。『ムヒ』の営業マンが熱く語っておられた“目の前のことに対して一生懸命取り組む”“コミュニケーションを大事にする”ことは、人生通じて大切なこと。この日の貴重なメッセージを、これからの中学校生活にぜひ生かしてください。



◎ 11月30日 クラブ体験と授業見学 ～ さくら小・寺方南小の6年生が樟風中に来てくれました ～



前夜の雨で屋外クラブはグラウンド整備が大変だったようですが、無事クラブ体験を実施することができました。小学生到着後、短時間にはなりましたが2階、3階と校舎を回り授業見学(左)をしてもらいました。その後、体育館に集まり(右)、部長



からの話を聴き各



活動場所に移動し、クラブ体験を行いました。中学生が、嬉しそうに6年生に接する姿が印象的でした。帰りの場面(左)は、4月の入学そして入部を楽しみにしている部長らが、気持ちを込めてお見送り。美しい光景でした。





# 樟風中学校だより

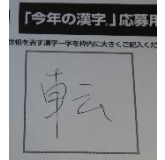
## The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60  
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第16号》  
(令和4年12月23日)  
守口市立樟風中学校  
校長 佐藤 裕宣

### ☆☆ 2学期終業式 ～今の雰囲気大切に3学期も頑張りましょう！～☆☆

最後はインフルエンザによる学年・学級閉鎖を余儀なくされましたが、中身の濃い2学期が終わりました。今年の漢字に『戦』が選ばれた令和4年。私は、1年生の校外学習で訪れた漢字ミュージアムで『転』と書きました。(右)コロナ禍から転じつつある年。私自身、小学校から中学校に転勤した年だったことが理由です。皆さんにとってはどんな一年だったのでしょうか。そして、迎える令和5年をどんな年になりたいと思っているのでしょうか。私は、来年も樟風生の活躍を楽しみに、“コロナ禍 転じて福となす”…早く、コロナ前の学校生活に戻したい思いで一杯です。



### ◎ 12月8日 第2回 生徒総会 ～リュック型バッグの導入について等々～

12月1日に学級討議を行い、8日には今年度2回目の生徒総会を開催しました。学級討議の内容は、①リュック型カバン(右)の導入、②PTAからの寄贈品、③クラスの課題と改善策の



3点。生徒総会では、各委員会の後期活動方針案の説明後、①と②のアンケート結果を発表し、20日に行った生徒会執行部・PTA役員

意見交流会(左)を経て、①現行カバンとの併用でリュック型を導入する。②アンケート結果の上位数点をPTAから寄贈していただく。大きくこの2点を確認しました。

③クラスの課題と改善策については、各学級評議委員が発表しました。(右)授業中と休み時間のメリハリある行動を課題にあげる

クラスが多かった一方、3年生からは受験生としての意識をもっと高めていくとの発言。“将来につながる3カ月にする”と頼もしい言葉があり、私からも激励しました。執行部、評議委員、そして議長団を務めた生徒、それぞれが緊張感をもって壇上で発言していたのは素晴らしかったです。そして、最後の副会長の言葉、“一人ひとりが自覚と責任をしっかりとって、より良い学校を目指していきましょう”を、常に心がけ、行動して欲しいと思います。



### ◎ 体育での持久走 ～樟風新記録…12分間走: 3,440メートル! タイムトライアル: 6分33秒!～

期末テストが終わってから体育の授業は持久走。12分間走とタイムトライアル(2,000メートル走)を行いました。部活動を引退した3年生の健闘も光り、現役バリバリの2年生の勢いも感じました。

12分間走では、バスケットボール部の2年生男子が、樟風新記録を出しました。右の写真は新記録誕生時の走り、11分36秒で



3,300メートル付近を走っています。スタートからスปี

ードに乗って12分走り続け、ラストスパートで3,440メートルまで到達しました。

タイムトライアルでは、サッカー部で活躍した3年生男子(左:持久走最終日のラストランの様子)が、2,000メートル(トラック10周)を6分33秒で走破。1周40秒を切るペースです。なお、女子では、12分間走3,000メートル超え(6期生:現在高校2年生)の記録が残っており、今年度の記録更新とはなりませんでした。





# ☆☆ 2学期生徒アンケート結果より ～ 家庭学習(1時間以上): 53% から 62%～ ☆☆

※『肯定的回答』=『そう思う』+『どちらかといえばそう思う』

| 生徒アンケート<br>(1～6:学力向上に係る項目)<br>(7～12:生徒指導に係る項目) | 1年生  |          | 2年生   |        | 3年生  |          | 全学年   |        |      |          |       |        |       |        |
|--|------|----------|-------|--------|------|----------|-------|--------|------|----------|-------|--------|-------|--------|
|  | そう思う | どちらかといえば | 肯定的回答 | 1学期の数値 | そう思う | どちらかといえば | 肯定的回答 | 1学期の数値 | そう思う | どちらかといえば | 肯定的回答 | 1学期の数値 | 肯定的回答 | 1学期の数値 |
| 1 授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる。             | 40%  | 50%      | 90%   | 88%    | 38%  | 44%      | 82%   | 88%    | 35%  | 52%      | 87%   | 89%    | 86%   | 88%    |
| 2 自分の考えがうまく伝わるよう、話の組立て等を工夫して発表している。            | 36%  | 44%      | 80%   | 76%    | 24%  | 51%      | 75%   | 74%    | 16%  | 53%      | 69%   | 71%    | 74%   | 73%    |
| 3 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。        | 51%  | 36%      | 87%   | 84%    | 41%  | 37%      | 78%   | 86%    | 24%  | 56%      | 80%   | 79%    | 82%   | 83%    |
| 4 家で、授業の予習・復習をしている。                            | 39%  | 30%      | 69%   | 64%    | 25%  | 35%      | 60%   | 58%    | 29%  | 39%      | 68%   | 59%    | 66%   | 60%    |
| 5 学校の授業以外での平日における1日当たりの勉強時間を1時間以上と回答した生徒の割合    |      |          | 59%   | 50%    |      |          | 55%   | 52%    |      |          | 72%   | 58%    | 62%   | 53%    |
| 6 学校の授業以外での平日における1日当たりの読書時間を10分以上と回答した生徒の割合    |      |          | 41%   | 43%    |      |          | 29%   | 30%    |      |          | 24%   | 36%    | 32%   | 36%    |
| 7 私は、学校に来るのが楽しいです。                             | 63%  | 29%      | 92%   | 89%    | 57%  | 28%      | 85%   | 82%    | 34%  | 44%      | 78%   | 80%    | 85%   | 83%    |
| 8 私は、授業がよくわかります。                               | 40%  | 42%      | 82%   | 83%    | 31%  | 49%      | 80%   | 70%    | 30%  | 46%      | 76%   | 84%    | 80%   | 79%    |
| 9 私は、みんなで何かをするのは楽しい。                           | 63%  | 29%      | 92%   | 92%    | 60%  | 33%      | 93%   | 90%    | 50%  | 37%      | 87%   | 86%    | 91%   | 89%    |
| 10 私は、今の自分が好きです。                               | 35%  | 36%      | 71%   | 63%    | 26%  | 37%      | 63%   | 57%    | 13%  | 44%      | 57%   | 67%    | 64%   | 62%    |
| 11 私には、よいところがあります。                             | 34%  | 40%      | 74%   | 71%    | 34%  | 35%      | 69%   | 68%    | 20%  | 46%      | 66%   | 72%    | 70%   | 70%    |
| 12 私は、クラスの人の役に立っていると感じる。                       | 25%  | 37%      | 62%   | 55%    | 14%  | 43%      | 57%   | 53%    | 9%   | 37%      | 46%   | 44%    | 55%   | 50%    |

## ◎ 学力向上に係る項目(No.1～6)より… No.4:予習復習・No.5:家庭学習がアップ↑ No.6:読書はダウン↓

1学期の結果と比べると、No.1～3の主として授業での取り組みについては、ほぼ横ばい、大きな変化がないのに対して、No.4「予習・復習」が6ポイント。そして、No.5「家庭学習時間」が9ポイントのアップ、3年生が大きく(14ポイント)伸びたのは、この時期、当然としても1年生が9ポイント増加したのはいい傾向です。期末テスト前は、多くの1年生がメディアセンター



での放課後学習会に参加していました。「学校の授業以外での勉強時間…」という質問ですので、放課後学習会の参加人数が増えたこともアップの要因かもしれません。一方、低迷している読書時間ですが、冬休みにぜひとも1冊は読んで欲しいものです。

2年生が国語の授業で取り組んだ『ビブリオバトル』(左)。班ごとにお薦めの本を読みたくるように紹介。質疑応答の時間もあり、読書習慣の定着に向け、期待がふくらむ活動でした。

## ◎ 生徒指導に係る項目(No.7～12)より… No.7:学校が楽しいとNo.8:授業がわかるはずがアップ↑

一番気にしている項目、No.7「学校が楽しい」は、2ポイントアップの85%(目標は90%)。No.8「授業がわかる」は、1ポイントアップして80%(目標は85%)。わずかなアップにとどまりました。そんな中、2年生の「授業がわかる」と答えた生徒の割合が10ポイントも増加。No.12の「人の役に立っていると感じる」生徒の割合も全体で5ポイント、1年生は7ポイントの増加です。あと、No.9「みんなで何かをするのは楽しい」の肯定的回答が90%を超えました。2学期の学校行事の取り組みを思い返すとうなずける結果だと思います。残すは3学期、あっという間に過ぎていきます。アンケート結果に一喜一憂するわけではありませんが、生徒の受け止めに大切にして、生徒会やPTAと十分連携し、来年も学校教育活動をすすめていきたいと思っています。よろしくお祈りします。

